## 平成28年度

# 事業報告書

平成28年(2016年) 4月 1日から

平成29年(2017年) 3月31日まで

一般 財 団 法 人 明石市産業振興財団

## 目 次

## 平成28年度 事業報告書

I ŧ	既要	1ページ
П	事業報告	2ページ
1	産業交流の促進に関する事業	2ページ
2	人材育成に関する事業	5ページ
3	情報の収集・提供に関する事業	11ページ
4	経営分野の相談・助言に関する事業	12ページ
5	共催・後援事業	15ページ
6	明石市が設置する公の施設の管理運営に関する事業	17ページ

# 一般財団法人 明石市産業振興財団 平成28年度 事業報告書

## I 概要

当財団は、市内の中小企業の活性化及び産業の振興を図るため、地域の産業支援機関として、明石市及び関係各機関・団体との連携のもと「産業交流の促進」、「人材育成」、「産業経済情報の収集及び提供」、「経営分野の相談・助言」に関する事業並びに公共施設の管理運営を行っています。

平成28年度においては、「専門家による企業訪問、経営相談の実施」、「起業・第二創業、経営革新に対する支援」、「産学官連携による人材育成事業の充実」、「貸館利用サービスの向上」に重点を置いて取り組みました。

「専門家による企業訪問、経営相談の実施」については、年間を通じて着 実に企業訪問を行い、各種支援事業の紹介や訪問先企業の経営課題の把握な どに努め、必要に応じて専門家による相談を実施いたしました。

「起業・第二創業、経営革新に対する支援」については、連携する支援機関を増やし、第3回目となる起業応援セミナーを開催いたしました。

「産学官連携による人材育成事業の充実」については、明石市立図書館と連携し、明石夕学(せきがく)サテライトの講座において、関連する図書の展示や図書リストの配付等を行うことで内容の充実に努めるとともに、平成29年度から明石駅前に新たにオープンする「あかし市民図書館」内での当該事業の実施について協議・調整を行いました。

一方、「貸館利用サービスの向上」については、産業交流センター、勤労福祉会館、中高年齢労働者福祉センターの3施設で、利用者アンケートの結果や職員の提案などをもとにした施設の利用環境の向上に努めるなどの取り組みを行いました。

また、勤労福祉会館においては、市立高齢者大学校あかねが丘学園にクラブ活動の場を提供する事業を実施いたしました。

これらの事業活動と並行して、産業交流センターが保健所に改修されることに伴う事業の見直しについて、関係各機関や団体との協議・調整を行い、 平成29年度の実施事業について検討いたしました。

## Ⅱ 事業報告

## 1 産業交流の促進に関する事業

#### <財団自主事業>

(1)親子で楽しむロボット教室

明石工業高等専門学校及び神戸工業高等専門学校と連携し開催した。各校の技術の一端を紹介するとともに、児童が科学への関心を持つよう参加型イベントも開催し、将来の人材育成を図った。

- ① 日 時 平成29年1月28日(土)午後1時~午後4時
- ② 場 所 産業交流センター展示場
- ③ タイトル 「第17回 親子で楽しむロボット教室 高専ロボットジャンボリー」
- ④ 内 容 明石高専、神戸高専の"NHK 高専ロボコン 2016"出場ロボットのエキシビション対決、ロボット操縦体験など。
- ⑤ 参加料 無料
- ⑥ 参加者 480人

#### (2)販路開拓助成

国内市場が縮小するなか、企業にとって重要な課題である販路開拓を支援するため、 国内外のビジネスマッチングフェア、展示会に出展する市内中小企業に対し、その費用 の一部を助成した。

- ① 助成対象となる展示会・見本市の開催時期 平成28年6月~平成29年2月
- ② 助成先 市内企業2社
- ③ 助成総額 20万円 (補助率 1/2 以内。上限 20万円/件)

#### <指定管理事業>

(1) 技術デリバリー講座

市内企業のうち特長のある技術を有する企業やユニークなものづくり企業を紹介する 出前講座を実施した。

- ① 日 時 平成28年9月12日(月)午後1時30分~午後3時30分
- ② 場 所 あかねが丘学園(生涯学習センター会議室)
- ③ 内 容 「明石で頑張る産業・企業」
- ④ 講師明石市産業振興財団企業支援係主幹兼主任コーディネーター 大槻隆雄
- ⑤ 参加者 20人

#### (2)「金融・経済セミナー」

金融・経済、資産運用、世界経済の動向など、金融・経済の知識を深めるセミナーを開催した。

- ① 日 時 平成28年7月7日、14日(木曜日2回)午後2時~午後4時
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 講 師 野村證券㈱明石支店 ファイナンシャルアドバイザー 保田 憲司 氏
- ④ 参加料 無料

	開催日	テーマ	参加者
第1回	7月7日	「投資の基礎の基礎」	43 人
**** - I		<ul><li>~株式とは?債券とは?為替とは?~</li></ul>	!
第 2 回	7月14日	「マイナス金利とお金の居場所」	36 人

- ① 日 時 平成28年10月21日、28日(金曜日2回)午後2時~午後4時
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 講 師 野村證券㈱明石支店 ファイナンシャルアドバイザー 保田 憲司 氏
- ④ 参加料 無料

	開催日	テーマ	参加者
		【最近の経済、金融ニュースを読み解く】	
第3回	10月21日	~日銀金融緩和・年金損失・NISA・	36 人
知り凹	10 Д 21 Д	マイナス金利・ヘリコプターマネー・	30 /
		米大統領選挙 etc. ~	
第4回	10 日 20 日	第1部 バランス運用を考える	20 1
- 第 4 凹 -	10月28日	第2部 リスクと上手な付き合い方	30 人

#### (3) 産業振興活動団体への支援と連携

産業振興活動団体への支援及び同団体との連携を図るため、産業振興を目的とした異業種交流・自主研究等の活動を行うグループに、会議等の活動の場を提供するとともに、セミナーの開催や、広報活動に協力し、その活動の支援を行った。

- ① 時期通年
- ② 提供場所 産業交流センター (情報ライブラリー、会議室等)
- ③ 登録団体 産業関連団体、異業種交流団体、自主研究グループ等 NPO 法人技術者集団 A C T 1 3 5 明石 (明石高専O B 等で構成する団体) 明石高専産学連携交流会
- ④ 講演会等

ア ACT135明石特別講演会 参加料無料

日 時:平成28年6月11日(土)午後3時~午後5時30分

参 加 者:23人

イ 明石高専産学連携交流会特別講演会等 参加料無料

日 時:平成28年7月1日(金)午後2時~午後6時30分

参加者:32人

ウ ACT135明石子どもものづくり教室 参加料無料

日 時:平成29年2月5日(日)午後2時~午後4時

参 加 者:16人

- ⑤ 利用状況 2団体 13回
- (4)「東播磨ビジネスマッチングフェア in 加古川」

自社技術、製品の販路開拓と企業連携による新技術、新製品開発の促進を目的とした パネル展示イベントを合同で開催した。また、市内企業へ出展を呼びかけた。

- ① 日 時 平成28年10月13日(木)午前10時~午後5時
- ② 開催場所 ウェルネージかこがわ (加古川総合保健センター)
- ③ 出展者 34社·団体
- ④ 参加料 無料
- ⑤ 参加者 301人
- (5)「ものづくり支援セミナーin 明石」

産学連携により市内・地域企業の新規事業展開や技術の高度化、競争力強化等を支援するため、明石工業高等専門学校、兵庫県立工業技術センター及び明石市と共催で、ものづくりや人材交流等に資するセミナーを開催。また、連携に向けての基盤作りに資するため企業交流会も開催。

- ① 日 時 平成29年1月25日(水)
- ② 場 所 産業交流センター多目的ホール・研修室
- ③ 内 容
- 【第1部】 セミナー等(午後2時~午後5時35分)

技術講演

ア「木質構造建物の耐震技術分野における現状と今後の展望について」

講師:明石工業高等専門学校 建築学科准教授 荘所 直哉 氏

イ「魚皮由来コラーゲン繊維の製造法とその利用について」

講師:兵庫県立工業技術センター技術課長 原田 修 氏

#### 基調講演

「大ヒットの秘密を明かす~中小企業のための売り伸ばし術~」

講師:株式会社エンジニア 代表取締役社長 髙崎 充弘 氏

技術シーズ・企業支援機関の紹介ポスター展示

明石工業高等専門学校、兵庫県立工業技術センター各々12シーズの紹介パネルと産業支援機関の活動パネルを展示

【第2部】 企業交流会(午後5時45分~午後6時45分)

- ④ 参加料 無料 (企業交流会は1,000円/人)
- ⑤ 参加者 アセミナー 110人 イ企業交流会 62人

## 2 人材育成に関する事業

#### <財団自主事業>

(1) 産学官連携事業「明石夕学(せきがく)サテライト」

慶應義塾の社会人教育機関である慶應丸の内シティキャンパスが東京丸の内ホールで開催する定例講演会『夕学五十講』を中継するライブ配信講座を開催した。講師は各分野の第一線で活躍する研究者、経営者、文化人、ジャーナリスト等。

- ① 時 期 平成 28 年度 前期 4~7 月·後期 10~1 月 各 15 講座 全 30 講座 午後 6 時 30 分~午後 8 時 30 分
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 内 容

#### 【前期】

No.	開催日	講師	講演テーマ	参加者
1	4/13	竹中 平蔵	「歴史の名言から未来を読む」	30 人
2	4/14	楠木 建	「長期利益の源泉を考える:オポチュニティとクオリティ」	21 人
3	4/19	山本 昌	「継続する心」	18 人
4	4/27	山根 節	「なぜあの人は経営のプロと呼ばれるのか?」	20 人
5	5/27	姜 尚中	「悪との向き合い方」	35 人
6	5/31	山岸 俊男	「安心社会から信頼社会へ」	14 人
7	6/2	石坂 典子	「自然と地域が共生を目指す」	14 人
8	6/8	高田 朝子	「女性マネージャーを育む、活かす、押し 上げる」	13 人
9	6/16	荒木 香織	「ラグビー日本代表チームを変えたメン タルコーチ」	39 人
10	6/20	塩沼 亮潤	「いつも明るい心で生きて行く」	36 人

11	6/30	原 晋	「東京オリンピックに向けての陸上改革」	25 人
12	7/1	鎌田 浩毅	「日本列島に迫り来る火山と地震の危機」	20 人
13	7/8	小松 和彦	「日本の妖怪文化 ーその歴史と特徴ー」	13 人
14	7/13	一條 和生	「実践経験を通じて培った実践知として の「リーダーシップの哲学」」	25 人
15	7/28	名和 高司	「CSV 経営 一高収益と社会問題の同時解 決を目指す」	10 人
			合 計	333 人

## 【後期】

No.	開催日	講師	講演テーマ	参加者
1	10/4	金井 壽宏	「私のリーダーシップ研究の旅」	17 人
2	10/5	夏野 剛	変えること、変わることを恐れてはいけない!」	13 人
3	10/11	井上 章一	「京都ぎらいの関西論」	10 人
4	10/17	平井 正修	「坐禅で作る しなやかな心」	16 人
5	10/27	森本 あんり	「オバマとトランプ: 反知性主義とアメリカの宿命」	21 人
6	11/1	廣瀬 俊朗	「進化を楽しむ」	9人
7	11/11	松尾 睦	「マネジャーになる・育てる: 仕事の作り方、与え方」	11 人
8	11/15	小川 和久	「国際水準から見た日本の危機管理」	15 人
9	11/18	早野 透	「わたしの田中角栄論」	9人
10	12/2	池尾 和人	「異次元緩和と財政ファイナンス」	13 人
11	12/8	向谷 実	「好きなことをビジネスに変える」	10 人
12	12/13	柳家 花緑	「笑いと感謝、いま大切におもうこと。」	14 人
13	1/12	志賀 俊之	「日産:変革を支えるレジリエントオーガニゼーション」	19 人
14	1/17	清水 聰	「新たな顧客マネジメント」	11 人
15	1/24	田口 佳史	「人生は噛みしめるように生きる」	17 人
			合 計	205 人

④ 参加料 1,000円/回

⑤ 参加者 延538人(全30回合計)

## (2)産学官連携事業「マネジメントゲーム体験セミナー」

経営幹部等の育成にも活用されている体験型研修「マネジメントゲーム」を NPO 法人 ACT135 明石、経営専門家等と連携し開催した。

【第1回】「マネジメントゲーム体験セミナー」

① 日 時 平成28年11月26日(土)午後1時30分~午後4時30分

- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 講 師 山本経営労務サポート 代表 山本 義明 氏(中小企業診断士)
- ④ 参加料 1,000円
- ⑤ 参加者 6人

【第2回】「マネジメントゲーム一日体験セミナー」

- ① 日 時 平成29年3月4日(土)午前9時30分~午後5時
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 講 師 山本経営労務サポート 代表 山本 義明 氏 (中小企業診断士)
- ④ 参加料 10,000円
- ⑤ 参加者 2人

#### (3)「起業応援セミナー」

地域の起業者を支援するため、日本政策金融公庫、明石商工会議所等と連携し、セミナーを開催した。また、会場には起業家紹介コーナーや相談ブースを設置した。

- ① 日 時 平成29年1月21日(土)午後1時30分~午後5時
- ② 場 所 産業交流センター多目的ホール
- ③ 内 容

#### 【講演】

[第1部]	「起業成功のイロハ 〜飲食業に学ぶビジネス成功の基本ルール〜 」 講師 フードビジネスコンサルタント 一般社団法人日本フードアドバイザー協会 創始者・代表理事 宇井 義行 氏
[第2部]	「わたしの起業 〜リアルな起業、お伝えします〜 」 パソコン教室 趣味工房めいきょう 代表 川根 洋範 氏 花川製麺所 代表 辻 博志 氏 (関西うどんの通販・持ち帰り専門店) 野菜食堂めぐみカフェ 代表 堀 仁美 氏 (カフェ)
[第3部]	「起業 (ゆめ) のために準備しておくこと」 講師 日本政策金融公庫国民生活事業 神戸創業支援センター 所長 青木 伸也 氏

#### 【その他】起業家紹介コーナー、相談ブース設置、起業図書展示等

#### ④ 開催機関

主催:明石商工会議所、日本政策金融公庫明石支店、明石市産業振興財団

共催:(公財)ひょうご産業活性化センター、兵庫県信用保証協会

日新信用金庫、但馬銀行

後援:明石市

協力:兵庫県立図書館

⑤ 参加料 無料

#### ⑥ 参加者 68人

#### <指定管理事業>

#### (1) 新入社員研修

新入社員を対象に、社会人としての基本的なビジネスマナー等の実習を含めた研修を、明石地域雇用開発協会、明石公共職業安定所、明石商工会議所・中小企業相談所、明石市と合同開催した。

- ① 日 時 平成 28 年 4 月 7 日 (木) 午前 10 時~午後 4 時 30 分 平成 28 年 4 月 8 日 (金) 午前 10 時~午後 5 時
- ② 場 所 明石商工会議所、ジェームス山グランドボウル
- ③ 内 容

#### 【第一日目】講演会・懇親会

午前:「社会人スタートとしての視点」

講師: (有) アソシエイト 代表 変革クリエイター 吉川 隆久 氏

午後: 懇親ボウリング大会 (ジェームス山グランドボウル)

#### 【第二日目】研修会

午前:「社会人のコンプライアンス」

講師: (一社) はりまコーチング協会 代表理事 赤松 靖生 氏

午後:「社会人のビジネスマナー」

講師:㈱日本マネジメント協会 関西 専任講師 江良 恭子 氏

- ④ 参加料 会員 6,000円 一般 7,000円
- ⑤ 参加者 延228人(1日目:131人(事業所11社)2日目:97人(事業所19社))

#### (2) 中堅社員パワーアップ研修

市内企業の新入社員~入社後3年目社員を対象に、現状の確認・振り返りをすることで、仕事への意欲向上、コミュニケーションの円滑化を目的に研修を開催した。

- ① 時 期 平成28年11月16日(水)午後1時30分~午後4時30分
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ テーマ ~ "生き活き"はたらくを楽しもう~

はたらくパワー向上セミナー

- ④ 講 師 ひょうご仕事と生活センター 外部相談員 萩原 豊章 氏
- ⑤ 参加料 無料
- ⑥ 参加者 6人

#### (3) シーケンス制御の基礎講座

明石工業高等専門学校との連携協力協定をもとに、高専の設備、教授陣の協力で、シーケンス制御の実技講座を実施した。

- ① 日 時 平成 28 年 5 月 14 日 · 21 日 · 28 日 · 6 月 4 日 (土曜日 4 回) 午前 10 時~午後 5 時
- ② 場 所 明石工業高等専門学校
- ③ 講 師 明石工業高等専門学校 電気情報工学科准教授 上 泰 氏(他4人)
- ④ 参加料 15,000円(材料費等)
- ⑤ 参加者 3人

回数	開催日	内 容
第1回	5月14日	シーケンス制御回路の基礎
第2回	5月21日	シーケンス制御回路の設計と製作
第3回	5月28日	PLCの基礎
第4回	6月4日	PLCによる制御

#### (4) 切削加工(旋盤加工)の基礎講座

明石工業高等専門学校との連携協力協定をもとに、高専の設備、教授陣の協力で、切削加工の実技講座を実施した。

- ① 日 時 平成28年9月8日(木)、9日(金)午前10時~午後5時(2回)
- ② 場 所 明石工業高等専門学校
- ③ 講 師 明石工業高等専門学校 機械工学科教授 加藤 隆弘 氏 技術教育支援センター職員
- ④ 参加料 10,000円(材料費等)
- ⑤ 参 加 者 3人

回数	開催日	内容				
第1回	оноп	(講義) 旋盤加工の基礎、操作方法、安全作業等				
	9月8日	(実習) 旋盤による基礎的な加工方法				
第2回	0 0 0	(講義)切削加工の基礎理論、仕上げ面粗さ				
<b>第</b> △ 凹	9月9日	(実習) 旋盤作業による課題製品の製作				

#### (5) 明石高専技術講演会

明石工業高等専門学校と合同で市内企業のこれからの事業展開に資するために、最新の産業技術に関する講演会を開催した。

- ① 時期 平成28年9月21日(水)午後3時~午後4時30分
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 内 容 「情報の蓄積(ストレージ)と通信(ネットワーク)の融合化技術」
- ④ 講 師 明石工業高等専門学校 電気情報工学科 教授 井上 一成 氏
- ⑤ 参加料 無料
- ⑥ 参加者 24人

#### (6) 産業財産権セミナー

中小企業にとって今後ますます重要になる営業秘密管理についてセミナーを開催した。

- ① 日 時 平成28年7月12日(火)午後2時30分~午後5時30分
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 内 容 ア 講 義「会社のヒミツを守るには」

イ 個別相談会

- ④ 講 師 独立行政法人 工業所有権情報・研修館(INPIT) 知的財産戦略アドバイザー 小原 荘平 氏
- ⑤ 参加料 無料
- ⑥ 参加者 15人(個別相談2人)

#### (7) 神戸学院大学公開セミナー

神戸学院大学との共催により、企業経営に関し、社員の"メンタルケア" および "消費者心理" をテーマにセミナーを開催した。

【第1回】「ポジティブ心理学:やる気と元気を引き出すコミュニケーション」

- ① 日 時 平成28年7月22日(金)午後2時~午後4時
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 講 師 神戸学院大学 人文学部 人間心理学科 教授 土井 晶子 氏
- ④ 参加料 無料
- ⑤ 参加者 60人

【第2回】「地域ブランドの恩恵と生活向上」

- ① 日 時 平成28年11月10日(木)午後2時~午後4時
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ 講 師 神戸学院大学 経営学部 教授 辻 幸恵 氏
- ④ 参加料 無料
- ⑤ 参加者 11人

#### (8) ものづくり人材育成セミナー

企業の経営革新に資するため、特に市内企業を対象に、ものづくりの現場改善に関するセミナーを開催した。

- ① 時 期 平成29年3月22日(水) 午前10時~午後5時
- ② 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー
- ③ テーマ 「ヒューマンエラーゼロ化対策と品質改善」
- ④ 講 師 パナソニックエコソリューションズ創研株式会社 上席講師 野中 末喜 氏
- ⑤ 参加料 市内企業 3,000 円、市外企業 5,000 円
- ⑥ 参加者 10人(市内企業7人、市外企業3人)

## 3 情報の収集・提供に関する事業

#### <財団自主事業>

(1) 財団機関紙「財団ニュース」の発行

産業振興財団の事業紹介を中心に、産業動向、セミナー案内、市内企業の紹介、産業 関係図書・ビデオの紹介等、産業振興に係る情報を機関紙として発行した。

- ① 発行部数 毎回 1,000 部
- ② 配布先 市内企業、明石市、明石商工会議所、公共機関窓口等
- ③ 実施回数 年4回(4月、7月、10月、1月)

#### (2) 情報定期便

財団主催の事業や、公共機関、支援機関及び企業からの産業情報を取りまとめ、市内 企業や支援機関等へ月1回定期的に送付した。

- ① 配布先 市内企業、明石市、明石商工会議所、公共機関窓口等
- ② 実施回数 年12回
- ③ 提供情報数 年間計 100 件

#### (3) 財団ホームページの管理運営

財団各事業の案内、各施設(産業交流センター、勤労福祉会館、サンライフ明石、南二見会館)の 貸室・イベント情報を発信し財団の予算・決算、事業計画・報告等も公開した。また 「明石ものづくり企業紹介」の運用や関係機関のサイトとリンクし有用な情報を発信した。

① 内 容 財団各種事業の案内、各施設の案内、各施設の空き室情報、 各種相談、財団ニュース、財団概要、情報ライブラリー紹介等

## ② URL http://www.aicc.or.jp/

## (4)「明石ものづくり企業紹介」情報発信サイトの運用管理

市内企業(製造業等)のデータベースとして、また各企業の販路拡大や企業間マッチング等を支援するため登録を希望する企業の情報を掲載するとともに、財団や国・公的機関などの支援情報を掲載した。

- ① 登録時期 随時
- ② 登録企業 197 社 (平成 29 年 3 月現在)
- ③ 発信情報数 119件 (年間)
- 4 U R L http://www.aicc.or.jp/mono/

## <指定管理事業>

(1) 産業ビデオ・図書の閲覧・貸出

産業に関する研修用ビデオ・DVD、並びに専門書等の貸出を行った。(利用料金 無料)

① 場 所 産業交流センター 情報ライブラリー

	所蔵数	新規収集数	貸出数
DVD/CD-ROM	104本	0本	38本
ビデオ	482 本	0本	31 本
図書	1,034 ⊞	0 ⊞	211 ⊞
刊行誌(閲覧用)	3 誌	_	_

(平成29年3月末現在)

## 4 経営分野の相談・助言に関する事業

#### <財団自主事業>

(1) 明石テクノネットワーク会議

市内の中小企業から出された技術や経営に係る課題を、県内の支援機関の連繋で解決 にあたっていくテクノネットワークを組織するとともに、その各機関が持つ情報交換の 会議を開催した。

- ① 時 期 平成28年6月30日(木)午後1時30分~午後4時40分
- ② 場 所 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所
- ③ 構成機関 16機関

明石工業高等専門学校、未来ICT研究所、神戸大学、兵庫県立大学、神戸学院 大学、兵庫県立工業技術センター、兵庫県発明協会、ひょうご産業活性化センタ ー、新産業創造研究機構、日本政策金融公庫明石支店、ポリテクセンター加古川、 NPO法人技術者集団 ACT135 明石、兵庫県東播磨県民局、明石商工会議所、明石市産業振興部、明石市産業振興財団

#### (2) 起業・第二創業相談

中小企業診断士・税理士等の専門家と連携し、新たな事業に取り組む起業者及び経営者の課題解決と円滑な事業活動を支援した。

- ① 時 期 通年(事前予約制)
- ② 場 所 産業交流センター
- ③ 相談員 中小企業診断士、税理士等の専門家7人
- ④ 相談件数 10件

#### <指定管理事業>

#### (1) 経営相談

明石商工会議所の協力で、財務・金融・税務など企業経営に関する相談に応じ、円滑な事業活動となるよう支援した。

#### 【窓口相談】

- ① 相談内容 財務、金融、税務、その他の経営全般
- ② 期 間 毎週火~木曜日 午前10時~午後3時
- ③ 場 所 産業交流センター相談室(明石商工会議所 中小企業相談所大久保支所)
- ④ 利用料金 無料

内容	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境	その他	合計
件数	1	51	0	19	22	13	4	0	41	151

#### 【専門相談】

- ① 相談内容 経営全般、現場改善、経営革新計画等の策定支援など
- ② 期 間 毎週火~土曜日 午前10時~午後5時(事前予約制)
- ③ 場 所 産業交流センター、または現地訪問等
- ④ 利用料金 無料 (1事業者3回まで)
- ⑤ 相談件数 20件

#### (2) 技術支援相談

企業の技術開発を支援するため、技術開発、製品開発、技術情報等の相談窓口となり、 明石テクノネットワークと連携し課題解決への支援を行った。

- ① 相談内容 技術開発、製品開発、技術情報、試験分析、共同研究等
- ② 期 間 毎週火~金曜日 午前10時~午後5時
- ③ 場 所 産業交流センター及び企業現地
- ④ 利用料金 無料
- ⑤ 相談件数 3件

#### (3) 産業財産権相談

兵庫県発明協会の協力で産業財産権の出願や手続き、法令等の相談に応じた。

- ① 相談内容 特許、実用新案、意匠、商標など、産業財産権全般
- ② 期 間 毎週火~土曜日 午前10時~午後5時
- ③ 場 所 産業交流センター 相談室
- ④ 利用料金 無料(事前予約制)
- ⑤ 相談件数 6件

相談内容内部	特許	実用新案	意匠	商標	国際出願	その他
相談内容内訳	1	0	1	2	0	2

#### 4) 企業訪問

直接企業を訪問し、各種情報の提供を行うほか課題を有する企業には適切な支援機関を紹介するなど解決に努めた。

- ① 時 期 通年
- ② 訪問件数 98件

#### (5) 相談業務の PR 月間

財団が実施している各種相談業務の PR を 4 月、7 月、10 月、1 月に情報定期便と財団ニュースを活用して重点的に行ったほか、他機関の講座等で財団事業を紹介した。

- ① 時 期 平成28年4月、7月、10月、平成29年1月
- ② 内 容 経営相談、産業財産権相談、技術相談、起業相談の詳細内容をPR

## 5 共催・後援事業

					参加者
No		事業名	概要・テーマ	開催日	(人)
1	共催	商店街活性化セミナー	商店街商店主の方を対象に、商店街のにぎわい、活性化対策、 事業承継について解説。 主催:ひょうご産業活性化センター、三井住友銀行、みなと銀行 共催:明石商工会議所、明石市産業振興財団	6/14	25
2	共催	AMP I 先端ものづくり 技術講演会	「CFRPの利用技術の現状と課題」 主催:近畿高エネルギー加工技術研究所 共催:尼崎工業会、明石市産業振興財団	7/7	39
3	共催	神戸大学"工学 フォーラム 2016"	「もの・こと・ひと・まち」をコンセプトに開催した。特別講演「我が国の科学技術イノベーション戦略」講師: 内閣府総合科学技術・イノベーション会議議員人間 和生氏講演:「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)事業紹介」大学・企業の技術展示 ほか主催:神戸大学大学院工学研究科、神戸大学大学院システム情報学研究科、神戸大学 学術・産業イノベーション創造本部共催:兵庫県、神戸市、神戸市産業振興財団、兵庫県立工業技術センター、明石市産業振興財団 ほか	11/28	362
4	共催	経営パワーア ップセミナー "IoT 時代の 現場革新"とは	企業の管理者等にむけて、現場でどのように"IoT・ICT"を活用し、製造現場に 取組んでいくのかのヒントを得ていただくために、"IoT・ICT"の現場活用を支援している 企業の取組みを分かりやすく紹介するセミナーを開催した。テーマ: (1) IoT 時代に向けたオムロンの Automation 革新講師:オムロン株式会社企画室拡業推進部長 本条 智仁 氏(2) IoT を活用した製造工程改善と工場の見える化講師:㈱テクノツリー代表取締役社長 木下 武雄 氏主催:加古川市共催:兵庫県東播磨県民局、加古川商工会議所、明石市産業振興財団 ほか	2/28	39
5	共催	ものづくり塾 「中小企業支 援施策説明会」	平成 29 年度に実施される中小企業のための各種支援制度についての説明会を開催した。テーマ・講師: (1) 経済産業省における中小企業支援のポイント近畿経済産業局次世代産業課長 森下 剛志 氏 (2) 兵庫県における次世代産業に係る支援事業の展開兵庫県 産業労働部 新産業課副課長 木戸 正志 氏 (3) 技術高度化研究開発支援助成事業 ひょうご科学技術協会 審議役 有年 雅敏氏主催:加古川市 共催:兵庫県東播磨県民局、加古川商工会議所、明石市産業 振興財団 ほか	3/22	38

No		事業名	概要・テーマ	開催日	参加者(人)
6	後援	経営パワー アップセミナー	テーマ:成果につなげる展示会活用術 講師:出口総合コンサルティング代表 出口 康介 氏 主催:加古川市 開催場所:加古川駅南まちづくりセンター	7/27	27
7	後援	第2回 水素産業関連 研究会	テーマ・講師:     水素社会を支える材料とその評価技術 ①「高圧水素ガス中での材料評価技術」 日鉄住金テクノロジー㈱ 主幹 小出 賢一 氏 ②「水素機器用エラストマー材料」     九州大学大学院教授 西村 伸氏 氏 主催:近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)、     兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト推進協議会 開催場所:尼崎商工会議所	9/2	64
8	後援	兵庫県立大学 知の交流シン ポジウム 2016	テーマ・講師: ①特別講演「自信と誇りを持てる会社」 (㈱ノーリツ 代表取締役社長 國井 総一郎 氏 ②特別講演「ひめじ創生戦略とものづくりにおける 産学連携への期待」姫路市長 石見 利勝 氏 ③一般講演6件 主催:兵庫県立大学 知の交流シンポジウム 2016 実行委員 会、(兵庫県立大学、ほか) 開催場所:姫路商工会議所	9/26	385
9	後援	合同見学会	見学先: ①神戸大学3Dスマートものづくり研究センター ②兵庫県立工業技術センター ③㈱神戸工業試験場 主催:兵庫県東播磨県民局、東播磨産業・ツーリズム振興 協議会 ほか	12/9	19

## 6 明石市が設置する公の施設の管理運営に関する事業

#### <指定管理事業>

(1) 明石市立産業交流センター

指定管理事業として、産業振興事業、施設の貸館業務など、安全で効率的な管理運営に努めた。

① 開館期間 平成28年4月1日(金)~平成29年3月31日(金)(但し、毎週月曜日「祝日・振替休日の月曜日は除く」及び年末年始を除く。)

② 開館時間 午前9時~午後9時

③ 利用件数及び稼働率

<b>₽</b>	利用件数		稼働率		参考
室名	H28 年度(件)	H28 年度(%)	H27 年度(%)	対前年比(ポイント)	H28 年度利用人数
展 示 場	358	38. 1	36. 5	1.6	82, 792
多目的ホール	321	34. 2	38. 1	<b>▲</b> 3.9	36, 963
研修室 1 A	516	55. 0	53. 3	1.7	27, 084
研修室 1 B	494	52.6	51. 9	0.7	18, 683
研修室 1 C	545	58. 0	54. 4	3.6	18, 418
研 修 室 2	570	60.7	57. 4	3. 3	20, 182
会 議 室 1	119	12.7	13.8	<b>▲</b> 1. 1	2,715
会 議 室 2	342	36. 4	36. 7	<b>▲</b> 0.3	10, 448
会 議 室 3	390	41. 5	45. 4	<b>▲</b> 3. 9	7, 219
合 計	3, 655	43. 2	43. 1	0. 1	224, 504

<sup>&</sup>lt;注>稼働率=利用件数/利用可能回数

#### <参考>

プレイルーム	17,081 人
--------	----------

※プレイルームは指定管理事業から除く。

#### (2) 明石市立勤労福祉会館

指定管理事業として、施設の貸館及び管理業務など、利用者へのサービスをモットーに安全で効率的な運営に努めた。また、自主事業として、「将棋大会」「きんろう卓球教室」「トレーニング講座」「スポーツ教室」「健康セミナー」「卓球の個人開放」などを開催した。

- ① 開館期間 平成28年4月1日(金)~平成29年3月31日(金)(但し、毎週火曜日「祝日の火曜日は除く」及び年末年始を除く。)
- ② 開館時間 午前9時~午後9時(日曜・祝日は午前9時~午後5時)
- ③ 利用件数及び稼働率

	利用件数		稼働率		参考
室名	H28 年度(件)	H28 年度(%)	H27 年度(%)	対前年比(ポイント)	H28 年度利用人数
和室	399	46. 5	48.6	<b>▲</b> 2. 1	4, 221
第 1 会議室	560	65. 1	60. 2	4.9	5, 076
第 2 会議室	598	69.5	63.0	3.5	4, 734
第 3 会議室	393	45.6	39. 3	6.3	6, 100
第 4 会議室	408	47.4	48.6	<b>▲</b> 1. 2	20, 237
第 5 会議室	424	49. 4	47. 2	2. 2	15, 011
(多目的ホール)	(280)	(32. 5)	(33. 1)	( <b>△</b> 0.6)	(24, 922)
第 1 講習室	447	51.9	55.0	<b>▲</b> 3. 1	9, 351
第 2 講習室	503	58.8	54.6	4. 2	6, 416
体 育 室	819	95. 1	97.6	<b>▲</b> 2.5	26, 788
トレーニング室	861	100.0	99.8	0.2	8, 107
ギャラリー	457	73.8	80.4	<b>▲</b> 6.6	16, 835
合 計	5, 869	63.7	62.5	1.2	122, 876

<注>稼働率=利用件数/利用可能回数

#### ④ 自主事業

【将棋大会の開催】(明石労働者福祉協議会と共催)

ア 日 時 平成28年6月26日(日)午前9時~午後2時

イ 場 所 勤労福祉会館 多目的ホール

ウ 参加料 無料

工 参 加 者 33 人

#### 【卓球の個人開放】

ア日時

①有料開放 平成28年4月1日(金)~ (233人)

平成29年3月31日(金)の毎月第1土曜日

②無料開放 平成28年5月5日(木)(こどもの日) (51人)

平成28年11月23日(火)(勤労感謝の日) (25人)

有料・無料とも午前9時~午後5時

イ 場 所 勤労福祉会館 体育室

ウ 参加者 309人

#### 【トレーニング講座】

ア 日 時 平成28年4月1日(金)~平成29年3月31日(金)

午前10時と午後2時の1日2回

イ 場 所 勤労福祉会館 トレーニング室

ウ 講 師 勤労福祉会館 体育指導員

工 参 加 料 400円

才 参 加 者 214人

#### 【スポーツ教室(すこやか体操)】

ア 講 師 田中 久美子(日本ヨーガ療法学会認定 ヨーガ療法士)

イ 場 所 勤労福祉会館 第2講習室

ウ 参加料 すこやか体操10コース (12日間) 8,000円

すこやか体操 11 コース (12 日間) 8,000 円

すこやか体操 12 コース (12 日間) 8,000 円

#### 工詳細

	開催日時	参加者	
「オニめか体場 10」	4月6、13、20 5月11、18、25		11.
「すこやか体操10」	6月8、15、29 7月6、13、20		11 人
「すこやか体操11」	8月10、24、31 9月7、14、28、	毎週水曜日	10 /
19 二 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	10月5、12、19、26 11月9、16、	午前 10 時 30 分 ~12 時	12 人
「ナンめか体操 19」	12月7、14、21 1月11、18、25	, C 17 h4	10 1
「すこやか体操 12」	2月8、15、22 3月8、15、22		13 人

#### 【神戸学院大学公開セミナー(健康)】

#### [第1回]

ア 日 時 平成28年8月5日(金)午後2時~午後4時

イ 場 所 勤労福祉会館 多目的ホール

ウ 講 師 神戸学院大学栄養学部 講師・管理栄養士 太田 淳子 氏

エ テーマ 「健康寿命をのばそう~ロコモティブシンドロームについて栄養学の視点から~」

才参加料 無料

カ 受講者 52人

#### [第2回]

ア 日 時 平成28年12月12日(月)午後2時~午後4時

イ 場 所 勤労福祉会館 多目的ホール

ウ 講 師 神戸学院大学人文学部 准教授 小久保 香江 氏

エ テーマ 「認知症について学ぼう」

才 参 加 料 無料

カ 受講者 46人

#### 【きんろう卓球教室】

ア 日 時 平成28年10月10日(体育の日)

午前の部:卓球教室・実技指導 午前10時~午後0時

午後の部:参加者による交流戦 午後1時~午後4時

イ 場 所 勤労福祉会館 体育室

ウ 講 師 明石市卓球協会 副理事長兼強化部長 豊田 俊康 氏

明石市卓球協会 副理事長 近藤 正数 氏

工 参 加 料 300 円

才参加者 68人

## (3) 明石市立中高年齢労働者福祉センター (サンライフ明石)

指定管理事業として、施設の貸館業務など、安全で効率的な管理運営に努めた。 また、自主事業として、第3回サンライフ明石フェスティバル、各種体操教室、求 人情報の提供、ふれあいサロンの運営等を実施した。

- ① 開館期間 平成28年4月1日(金)~平成29年3月31日(金) (但し、毎週月曜日「祝日・振替休日の月曜日は除く」及び年 末年始を除く。)
- ② 開館時間 午前9時~午後9時(日曜・祝日は午前9時~午後5時)
- ③ 利用件数及び稼働率

室名		利用件数		稼働率		
主	名	H28 年度(件)	H28 年度(%)	H27 年度(%)	対前年比(ポイント)	H28 年度利用人数
職業講習	室	730	83.6	80.9	2.7	9, 122
研 修	室	607	69. 5	69.8	<b>▲</b> 0.3	11, 626
教養・文化	匕室	680	77. 9	74. 7	3. 2	7, 630
会 議	室	663	75. 9	78.4	<b>▲</b> 2.5	5, 371
体 育	室	864	98. 9	99. 3	<b>▲</b> 0.4	30, 565
トレーニング	が室	729	87.8	88.0	<b>▲</b> 0. 2	11, 979
合	計	4, 273	82.2	81.8	0.4	76, 293

<注>稼働率=利用件数/利用可能回数

#### ④ 自主事業

#### 【「若さを維持する」パワフル体操】

ア 日 時 毎週水曜日 午前9時15分~午前10時45分

イ 場 所 体育室

ウ 指 導 NPO 法人 高木生涯体育研究所

区分	実施期間	回数	参加料	参加者
第1期	平成 28 年 4 月 6 日~6 月 29 日	12 回	3,800円	735 人
第2期	平成 28 年 7 月 6 日~9 月 28 日	12 回	3,800円	696 人
第3期	平成 28 年 10 月 5 日~12 月 21 日	11 回	3,800円	652 人
第4期	平成 29 年 1 月 11 日~3 月 29 日	12 回	3,800円	690 人

#### 【「老化を防ぐ」いきいき健康体操】

ア 日 時 毎週水曜日 午前11時~午後0時30分

イ 場 所 体育室

ウ 指 導 NP0 法人 高木生涯体育研究所

区分	実施期間	回数	参加料	参加者
第1期	平成 28 年 4 月 6 日~6 月 29 日	12 回	3,800円	724 人
第2期	平成 28 年 7 月 6 日~9 月 28 日	12 回	3,800円	710 人
第3期	平成 28 年 10 月 12 日~12 月 21 日	10 回	3,800円	630 人
第4期	平成 29 年 1 月 11 日~3 月 29 日	12 回	3,800円	697 人

#### 【「しっかりサポート」楽しむ体操】

ア 日 時 第1~3金曜日 午後1時15分~午後2時45分

イ 場 所 体育室

ウ 指 導 NPO 法人 高木生涯体育研究所

区分	実施期間	回数	参加料	参加者
第1期	平成 28 年 4 月 1 日~6 月 17 日	9 回	3,600円	311 人
第2期	平成 28 年 7 月 1 日~9 月 16 日	9 回	3,600円	286 人
第3期	平成 28 年 10 月 7 日~12 月 16 日	9 回	3,600円	298 人
第4期	平成 29 年 1 月 6 日~3 月 24 日	9 回	3,600円	278 人

#### 【「健康寿命を延ばす」ゆっくり体操】

ア 日 時 第1~3金曜日 午後3時~午後4時

イ 場 所 研修室

ウ 指 導 NP0 法人 高木生涯体育研究所

区分	実施期間	回数	参加料	参加者
第1期	平成 28 年 4 月 1 日~6 月 17 日	9 回	3,600円	78 人
第2期	平成 28 年 7 月 1 日~9 月 16 日	8 回	3,600円	69 人
第3期	平成 28 年 10 月 7 日~12 月 16 日	9 回	3,600円	116 人
第4期	平成 29 年 1 月 6 日~3 月 24 日	9 回	3,600円	149 人

#### 【トレーニング講習】

ア 日 時 平成28年4月~平成29年3月 毎月9回

第1・3金曜日午後2時~午後3時30分・木曜日午後6時30分~午後8時

第2・4 土曜・日曜日午後2時~午後3時30分

臨時開催第3土曜日午後6時30分~午後8時(8月から新たに実施)

イ 場 所 トレーニング室

ウ 講 師 サンライフ明石 スポーツトレーナー

工 参 加 料 500 円

才 参 加 者 279 人

#### 【求人情報の提供】

毎週金曜日にハローワークからの求人情報を市民に提供し、年間約2,500枚の資料配布を行った。

#### 【ふれあいギャラリーの運営】

施設を利用する文化サークルの作品を毎月展示し、市民に憩いの場を提供した。また、市内の2ヶ所の障がい者福祉施設と連携して福祉バザーを開催した。 (ギャラリー開催 年12回)

#### 【個展応援ギャラリーの運営】

制作発表の場を持たない地域に住む個人に展示場所を開放し、個展を開催する機会を提供した。

(ギャラリー開催 年12回)

#### 【第3回サンライフ明石フェスティバル】

施設を利用する文化サークルと協力し、館内を利用して作品展示、体育室をメイン会場に舞台発表を行った。また、にじ作業所内「パン工場なないろ」のパン販売やいずみ会と連携し減塩味噌汁試飲なども併せて実施した。

ア 開催期間 平成 29 年 3 月 18 日(土)~3 月 20 日(月・祝)

イ 参加団体 27団体

ウ 参加者 650人

#### 【健康フェスティバル】(新規)

地域高齢者の健康づくりを支援する施設としての取り組みを強化するため明石市健康推進課と協力し健康診断や健康相談などを行った。

ア 開催期間 平成29年3月18日(土)

イ 場 所 教養文化室

ウ 参加者 55人

#### 【文化活動事業】(新規)

「ことば遊びの会 吟」を主宰する種田講師の協力で、川柳コンクールを実施

した。

ア 開催期間 平成29年3月18日(土)~平成29年3月31日(金)

イ 応 募 115枚

#### 【体育室の個人開放】

体育室を個人の方にもご利用いただけるよう、祝日の月曜日と平日の昼休みに個人に開放し、年間 1,414 人が利用した。

## 【図書館の返却BOX設置】

明石市立図書館と連携して返却BOXを設置し、年間約12,000冊を取り扱った。

## <その他(管理委託事業)>

## (1) 明石市南二見会館

市からの管理委託事業として、施設の貸館業務、駐車場管理など、安全で効率的な管理運営に努めた。

① 開館期間 平成28年4月1日(金)~平成29年3月31日(金)(但し、毎週土曜日・日曜日・祝日及び年末年始6日間は除く。)

② 開館時間 午前9時~午後9時

#### ③ 利用件数及び稼働率

施設名	利用件数		稼働率		参考
-   -   -   -   -   -   -   -	H28 年度(件)	H28 年度(%)	H27 年度(%)	対前年比(ポイント)	H28年度利用人数
会議室	89	12. 4	11.0	1.4	1, 593
ホール	77	10. 7	9.8	0.9	4, 048
合計	166	11. 6	10. 4	1.2	5, 641

<注>稼働率=利用件数/利用可能回数

#### 【卓球】

区分	開館日数	利用日数	利用台数	利用時間	利用率
卓球利用	231 日	231 日	1,142台	2,398 時間	100.0%

<注>利用率=利用日数/開館日数

### 【駐車場】

(平成29年3月末現在)

施設名	収容台数	契約台数	契約率
北駐車場	191 台	191 台	100 %
南駐車場	190 台	190 台	100 %
合計	381 台	381 台	100 %

<注>身体障がい者用駐車区画 4区画(南駐車場に含む)

## 平成28年度

# 決 算 書

平成28年(2016年) 4月 1日から

平成29年(2017年) 3月31日まで

一般 財 団 法 人 明石市産業振興財団

## 1 財務諸表

負債及び正味財産合計

## 貸借対照表

平成29年3月31日現在 法人全体 (単位:円) 当年度 前年度 . 目 減 I 資産の部 1. 流動資産 現金預金 130,665,770. 125,661,676 5,004,094 1.000.065 3,802,704 2.802,639 未収金 3,393 **▲** 3,393 前払金 " 2,198,062 流動資産合計 131,665,835 129,467,773 2. 固定資産 (1) 基本財産 204,891,500 204.869.800 21,700 投資有価証券 **▲** 21,700 2,618,500 2,640,200 基本財産積立資産 207,510,000 207,510,000 基本財産合計 (2) 特定資産・ 事業等運営安定積立資産 15,000,000 1.5,000,000 0 イベント開催積立資産 6,000,000 6,000,000 0 基本財產運用積立資產 3,000,000 0 3,000,000 24,000,000 24,000,000 特定資産合計 (3) その他固定資産 2,349,000 建物付属設備 2,349,000 ▲ 182,700 ▲ 26.100 ▲ 156,600 建物付属設備減価償却累計額 什器備品 2,608,200 2,608,200 什器備品減価償却累計額 ▲ 173,880 ▲ 318,780 **144,900 ▲** 2,120,580 2,120,580 リース資産 Ò 1,953,761 288,182 1,665,579 投資有価証券 6,121,299 8,860,541 **▲** 2,739,2<u>42</u> その他固定資産合計 **2,739,242** 237,631,299 240,370,541 固定資産合計 369,297,134 369.838.314 **▲** 541,180 資産合計 Ⅱ 負債の部 1. 流動負債 **▲** 2,047,258 21,326,639 未払金 19,279,381 **▲** 16,358,577. 前受金 9,084,033 25,442,610 3,499,701 3,858,831 ▲ 359,130 預り金 **▲** 2,120,580 · Ω 2,120,580 リース債務 52,748,660 20,885,545 31,863,115 流動負債合計 2. 固定負債 長期リース債務 Q. 0 0 固定負債合計 31,863,115 52,748,660 **▲** 20,885,545 負債合計 Ⅲ 正味財産の部 1. 指定正味財產 207,510,000 207.510.000 01 寄付金 指定正味財産合計 207,510,000 207,510,000 O. 207,510,000) 0)(うち基本財産への充当額) 207,510,000) O) (うち特定資産への充当額) (0)129,924,019 109,579,654 20,344,365 2. 一般正味財産 (うち基本財産への充当額) O)O(うち特定資産への充当額) 24,000,000) 24,000,000 317.089.654 337,434,019 20.344.365 正味財産合計

369,297,134

369,838,314

## 正味財產增減計算書內訳表【要約版】

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで (平成28年度)

	***				
	<b>FF</b>	位	•	144	- 1
\ \	_	124	-		-/

日 財団企業支援企業 受託事業等 禁入会計 合 計 対峙年度頻緩  I 一般正味計産増減の部  1. 経希常級の部 (1) 経常校益  正本財産運用益 [ 01 [ 03 [ 1,434,247 ]	<u> </u>	harte de la constante de la co	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			(単位:円)
(1) 経常収益  基本財産運用益 (1) 日本 (1	科目	実施事業等会計 財団企業支援事業	その他会計 受託事業等	法人会計	合 計	対前年度増減
(1) 経常収益	Ⅰ 一般正味財産増減の部			-		
(1) 経常収益	1.経常増減の部	. '				
<ul> <li>基本財産運用益 [ 01 [ 01 [ 1,434,247]</li></ul>						
特定資産運用益 [ 907] [ 0] [ 1,500] [ 2,407] [ ▲1,347   指定管理事業収益 [ 0] [ 224,731,875] [ 3,799,758] [ 228,531,633] [ 2,989,080   自主事業収益 [ 534,000] [ 0] [ 16,010,000] [ 0] [ 16,010,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 0] [ 16,010,000] [ 3,072,823] [ 225,9564] [ ▲274,309] [ 242,622,866		01	r On	1.434.2471	r 1.434.247 i	[ <b>▲</b> 142.308.1
措定管理事業収益 [ 01 [ 224,731,875] [ 3,799,758] [ 228,531,633] [ 2,989,080		-				
自主事業収益 [ 534,000] [ 0] [ 534,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 38,000] [ 0] [ 16,010,000] [ 3,072,823] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 274,309] [ 378,573] [ 2259,564] [ ▲ 2859,793] [ 388,574] [ 3					,:	
受託収益		,				
雑収益						, ,
経常収益計 534,907 242,622,866 5,614,078 248,771,851 5,681,939 (2)経常費用		· · · · · ·	•			
** (2) 経常費用		`				_
事業費 [ 7.984,906 ] [ 213,400,306 ] [ 0 ] [ 221,385,212 ] [ ▲ 2,959,243 ] 人件費 4,320,085 69,082,734 0 73,402,819 ▲ 8,829,793	経常収益計	534,907	242,622,866	5,614,078	248,771,851	5,681,939
人件費 4,320,085 69,082,734 0 73,402,819 ▲ 8,829,793	(2) 経常費用			,		
その他事業費 3,664,821 144,317,572 0 147,982,393 5,870,550 管理費 [ 0][ 0][ 7,042,274][ 7,042,274][ 66,209] 人件費 0 0 3,830,741 3,830,741 ▲ 529,551 その他管理費 0 0 3,211,533 3,211,533 595,760 経常費用計 7,984,906 213,400,306 7,042,274 228,427,486 ▲ 2,893,034 当期経常増減額 ▲ 7,449,999 29,222,560 ▲ 1,428,196 20,344,365 8,574,973  2. 経常外増減の部 (1) 経常外費用 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		[ 7,984,906]	[ 213,400,306]	[ , 01	[ 221,385,212]	E ▲ 2,959,243 1
管理費 [ 01 [ 01 [ 7,042,274 ] [ 7,042,274 ] [ 66,209 ] 人件費 0 0 3,830,741 3,830,741 ▲ 529,551 その他管理費 0 0 3,211,533 3,211,533 595,760 経常費用計 7,984,906 213,400,306 7,042,274 228,427,486 ▲ 2,893,034 当期経常増減額 ▲ 7,449,999 29,222,560 ▲ 1,428,196 20,344,365 8,574,973  2. 経常外増減の部 0 0 0 0 0 0 (2) 経常外費用 0 0 0 0 0 (3) 経常外費用 0 0 0 0 0 0 (4) 経常外費額 0 0 0 0 0 0 (5) 経常外費額 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	人件費	4,320,085	69,082,734	0	73,402,819	` ▲ 8,829,793
人件費       0       0       3,830,741       3,830,741       ▲ 529,551         その他管理費       0       0       3,211,533       3,211,533       595,760         経常費用計       7,984,906       213,400,306       7,042,274       228,427,486       ▲ 2,893,034         当期経常増減額       ▲ 7,449,999       29,222,560       ▲ 1,428,196       20,344,365       8,574,973         2. 経常外増減の部       0       0       0       0       0       0         (1) 経常外収益       0       0       0       0       0         2) 経常外費用       0       0       0       0       0         当期経常外増減額       0       0       0       0       0         他会計振替額       12,900,000       ▲ 20,700,000       7,800,000       0       0         当期一般正味財產增減額       5,450,001       8,522,560       6,371,804       20,344,365       8,574,973	その他事業費	3,664,821	`144,317,572	. , 0	147,982,393	5,870,550
その他管理費 0 0 3,211,533 3,211,533 595,760 経常費用計 7,984,906 213,400,306 7,042,274 228,427,486 ▲ 2,893,034 当期経常増減額 ▲ 7,449,999 29,222,560 ▲ 1,428,196 20,344,365 8,574,973 2. 経常外増減の部 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	管理費	[ 0]	[ · O.]	[ 7,042,274]	[ 7.042,274]	[ 66,209]
程常費用計 7.984,906 213,400,306 7.042.274 228,427,486 ▲ 2.893,034 当期経常増減額 ▲ 7.449,999 29,222.560 ▲ 1,428,196 20,344,365 8,574,973 2. 経常外増減の部 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	人件費	, 0	ó	3,830,741	3,830,741	<b>A</b> 529,551
当期経常増減額	その他管理資	0 '		3,211,533	3,211,533	595,760
2. 経常外増減の部       0 <t< th=""><th>経常費用計</th><th>7,984,906</th><th>213,400,306</th><th>7,042,274</th><th>228,427,486</th><th>. 🛦 2,893,034</th></t<>	経常費用計	7,984,906	213,400,306	7,042,274	228,427,486	. 🛦 2,893,034
(1) 経常外収益     0     0     0     0       (2) 経常外費用     0     0     0     0       当期経常外增減額     0     0     0     0       他会計振替額     12,900,000     ▲ 20,700,000     7,800,000     0       当期一般正味財産増減額     5,450,001     8,522,560     6,371,804     20,344,365     8,574,973	当期経常増減額	<b>▲</b> 7,449,999	29,222,560	▲ 1,428,196	20,344,365	8,574,973
(2) 経常外費用     0     0     0     0       当期経常外增減額     0     0     0     0       他会計提替額     12,900,000     ▲ 20,700,000     7,800,000     0       当期一般正味財産増減額     5,450,001     8,522,560     6,371,804     20,344,365     8,574,973	2. 経常外増減の部		. ,			
当期経常外增減額 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(1) 経常外収益	0	. , , , , ,	o .	0	0
他会計短替額 12,900,000 ▲ 20,700,000 7,800,000 0 0 当期一般正味財産增減額 5,450,001 8,522,560 6,371,804 20,344,365 8,574,973	(2) 経常外費用	· , · · o		. 0	. 0	0
当期一般正味財産増減額 5,450,001 8,522,560 6,371,804 20,344,365 8,574,973	当期経常外增減額	. 0	O	0	0	0
	他会計振替額	12,900,000	<b>4</b> 20,700,000	7,800,000	, ,	· · · O
一般正味財産期首務高 26.359.150 29.240.853 53.070.654 100.570.654 14.760.202	当期一般正味財産增減額	5,450,001	8,522,560	6,371,804	20,344,365	8,574,973
23,270,000 33,373,001 , 103,373,004 11,703,382	一般正味財産期首残高	26,359,150	29,240,853	53,979,651	. 109,579,654	11,769,392
一般正味財産期末残高 31,809,151 37,763,413 60,351,455 129,924,019 20,344,365	一般正味財產期末残高	31,809,151	37,763,413	60,351,455	129,924,019	. 20,344,365
Ⅱ 指定正味財産増減の部	Ⅱ 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益 0 0 [ 1,434,247 ]	基本財産運用益		о	[ 1,434,247]	_ [ 1,434,247 ]	<b>▲</b> 142,308 1
- 般正味財産への振春額 O O [ ▲ 1,434,247 ] [ ▲ 1,434,247 ] 142,308 ]	一般正味財産への振春額	0	0	[ ▲ 1,434,247 <u>]</u>	[ ▲ 1,434,247]	142,308 ]
当期指定正味財産増減額 0 0 0 0	当期指定正味財產增減額	· Ó.		0	0	0
指定正味財産期首務高 0 0 207,510,000 207,510,000 0	指定正味財産期首務高			207,510,000	207,510,000	0
指定正味財産期未残高 0 0 207,510,000 207,510,000 0	指定正味財產期末残高		. 0	207,510,000	207,510,000	0
홍사성문 문제 전문 상당 등 하는 수도 보는 전 전에 보고 되었다. 하는 사람들은 보고 하는 하는 하는 것이다. 전문 전 100m 등 100m 등 100m 등 100m 등 100m 등 100m 등 4	Ⅲ . 近味財産期末残高	31,809,151	37,763,413	267,861,455		20,344,365